

多々良川ゆめプラン事業2008	記録者	木下 マス子
わくわく体験事業活動記録書	開催日時	平成20年7月27日(日) 14:00~15:10
団体名：ふくおか湿地保全研究会	開催場所	東部水処理センター横河口部
行事名：7月定例清掃	参加人数	31名

今回のわくわく体験の概要：

最初にゴミは可燃物と不燃物に分けて回収すること、草はなるべく踏まないよう注意してほしい等の注意事項を説明。

軍手とゴミ袋を配布し、3ヶ所に分かれてゴミを回収した。

45分ほどで回収を切り上げ、お茶を配布し小休止。

資料を配布して、植物を中心に自然観察を15分ほど行った。

ゴミを集荷し、記念撮影を行い終了した。

参加者の感想：（3名程度）

- ・思った以上にひどいゴミの状況だった。しかし、拾ってスッキリした。
- ・テレビや自動車用の椅子などだれがこんなところにすてたのか、驚いた。
- ・ゴミを拾っていて、ゴミを捨てたらいけないと思った。もっと若い人たちに参加してもらうべきだ。そしたらゴミを捨てなくなると思う。

活動団体の感想：

31人の参加がありましたので、猛暑のためいつもの約半分の時間で終了しましたが、広い範囲を清掃し、多くのゴミを回収することが出来ました。

特に、これまで手をつけることができなかった、護岸近くに長年放置されてきた粗大ゴミを回収することが出来たので、ヨシ原が少しはスッキリしました。

パナソニックCCソリューションズ(株)から16人が参加され、市政だよりや松島公民館だよりを見て地域から参加された人たちもおられ、新しい広がりを感じることができました。

